Panasonic

天井埋込形換気扇　工事説明書

用　途	浴室・トイレ・洗面所用		
品　番	FY-17C6BL ※FY-24CK6BL	FY-24C6BL ※FY-24CG6BL	FY-24CK6BLS

※印は風量強弱切り換え付きです。

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因となります。
分解禁止

■D種接地工事をおこなう
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アース線接続

■交流100ボルトで使用する
火災・感電の原因となります。

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける
漏電した場合、火災の原因となります。

■内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
禁止

⚠注意

■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

■部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

■炎があたるおそれのある場所には取り付けない
プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。
禁止

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実におこなう
誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

■浴室内に電源スイッチを設けない
湿気により、感電することがあります。
禁止

■本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

■高温になる場所で使わないでください。
製品の変形やモーターの寿命を縮めます。

■給気口を必ず設けてください。
効果的な換気ができません。

■傾斜のある天井面には取り付けないでください。
シャッター開閉不良や結露水逆流の原因となります。

■点検口を設けてください。
保守点検ができません。

■温泉や殺菌用塩素を使用する公衆浴場などには取り付けないでください。
故障の原因となります。

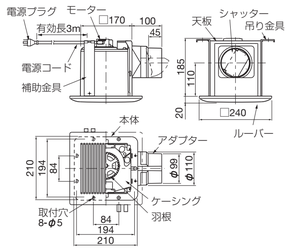
■次のような配管工事はしないでください。
（1）極端な曲げ　（2）吐出口すぐそばでの曲げ　（3）多数回の曲げ　（4）接続ダクト径を小さくする

■アース工事をする場合は次のいずれかの方法でおこなってください。

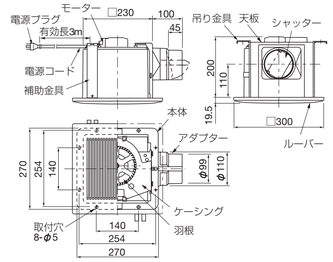
各部の名前と寸法　お願い　この製品専用の付属品あるいは指定のもの（別売品）以外は使用しないでください。

■FY-17タイプ
（適用ダクト径φ100）

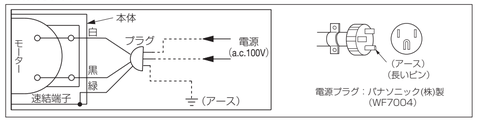
単位：mm



■FY-24タイプ
（適用ダクト径φ100）

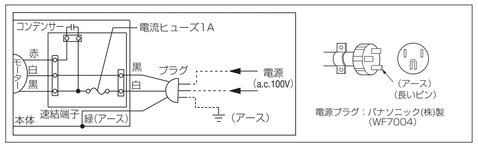


■結線図（17タイプ）



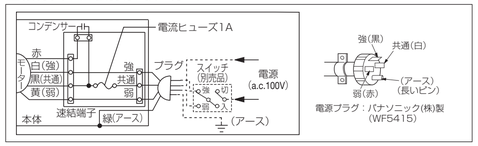
■スイッチは FY-SV05Wをご使用ください。

■結線図（17タイプ以外）風量強弱切り換えなしタイプ



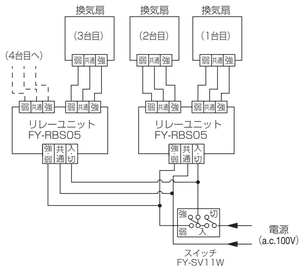
■スイッチは FY-SV06Wをご使用ください。

■結線図 風量強弱切り換え付きタイプ



■スイッチは FY-SV11Wをご使用ください。

●風量切り換え付き換気扇の場合の並列運転



■同梱品　末尾の数字は数量をあらわします。

ルーバー ……1

■付属品　末尾の数字は数量をあらわします。

タッピンねじ
（アダプター、本体枠取り付け用）
吊り金具セット
吊り金具 ……2
補助金具 ……2
防振ゴムNo.1 ……2
防振ゴムNo.2 ……2
ワッシャー ……4
六角ねじ ……2
ねじ ……2
（補助金具取り付け用）
取扱説明書 ……1
（必ずお客様にお渡しください）

■接続ダクト（市販品）

呼び径	種　類
φ100（4番）	塩化ビニル管(VU・VP)
	アルミフレキダクト
	ステンレス鋼管
φ150（6番）	塩化ビニル管(VU・VP)
	アルミフレキダクト
	ステンレス鋼管

施工方法　以下の手順に従って施工してください。

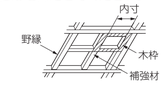
取り付けかた　イラストはFY-17C6BLを示します。

1-a 本体枠の取り付け（野縁利用の場合）

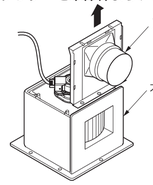
①木枠を作り、野縁に取り付ける。

	FY-17タイプ	FY-24タイプ
内　寸	□177mm	□240mm
木　枠	約30mm角材（1寸角）	

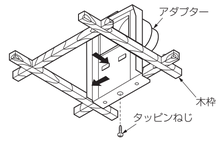
■木枠には補強材を設けるなど十分に強度を持たせてください。



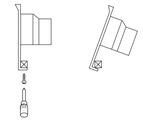
②アダプターを本体枠より、はずす。



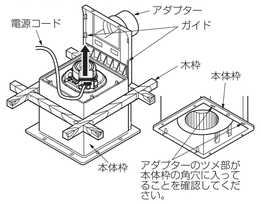
③アダプターを本体枠に合わせて付属のタッピンねじ（1個）で取り付ける。



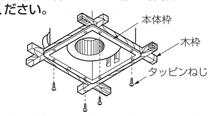
■傾いて取り付けないようにしてください。



④本体枠をアダプターのガイドに確実に引っ掛け、木枠に挿入する。



⑤本体枠を付属のタッピンねじ（4個）で取り付ける。
取付穴はすき間防止のため薄肉がついていますので取り付けの際、ねじ先端で薄肉部を突き破ってください。



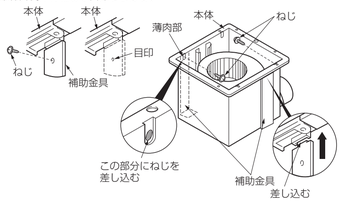
■本体枠の取り付けはすき間のないように、確実に取り付けてください。
風漏れ、および蒸気漏れの原因になります。

➔2へ

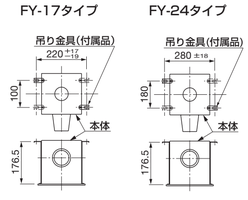
1-b 本体枠の取り付け（吊りボルト利用の場合）

①付属の補助金具を本体に取り付け、付属のねじで本体外側から目印をつけ、付属のねじで本体内側より薄肉部を突き破って、補助金具を固定する。

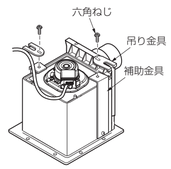
補助金具を所定の位置に差し込み、
本体外側からねじで目印をつける。



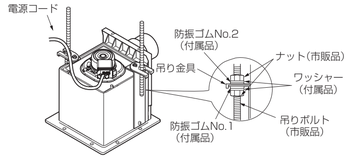
■吊り金具取付位置　単位：mm



②補助金具に付属の吊り金具を付属の六角ねじで取り付ける。



③吊り金具を吊りボルト（M8～M10）に取り付ける。



➔2へ

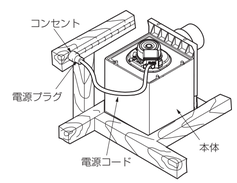
1-c 本体枠の取り付け（ユニットバス利用の場合）

ユニットバス付属の説明書に従って取り付けてください。

➔2へ

2 電源の接続

電源プラグを電源プラグ用コンセントに接続してください。
●結線図に従って正しく結線してください。
結線を誤りますとモーターが故障しますのでご注意ください。
●スイッチへの接続は、スイッチに付属の工事説明書をお読みください。



スイッチ

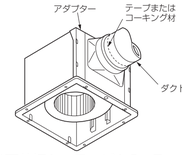
本体枠の取りはずしができるように電源コードは本体枠付近で400mm以上たるませてください。

➔3へ

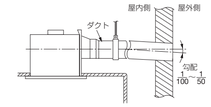
3 ダクトの接続と天井板の貼り付け

①ダクトをアダプターに差し込み、テープまたはコーキング材で確実に密封する。

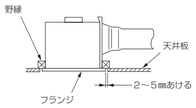
■風漏れや水漏れの原因になります。



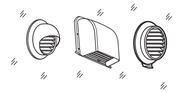
■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。
雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。



②天井板をフランジと2～5mmのすき間を設けて貼り付ける。
すき間がないと製品のメンテナンスができません。



③外壁面には、パイプフード（別売品）ベントキャップ（別売品）を取り付ける。

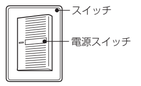


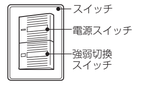
■パイプフードまたはベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。

➔4へ

4 試運転とルーバーの取り付け

①結線や取り付けに異常がないか確認する。
②スイッチを操作して換気扇の動作を確認する。

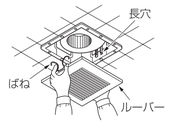




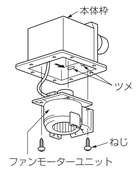
	電源スイッチ
換気するとき	入（ランプ赤色点灯）
停止するとき	切（ランプ緑色点灯）

	電源スイッチ	強弱切換スイッチ
通常の換気のとき	入（ランプ赤色点灯）	強
換気量をおさえたいとき		弱
停止するとき	切（ランプ緑色点灯）	

③ルーバーのばねをせばめて、長穴に差し込んで固定する。



ご参考（ファンモーターユニットのはずしかた）



①ファンモーターユニット固定用のねじ（2個）を取りはずす。
※FY-24タイプはねじ3個です。
②本体枠側面のツメ（2か所）を押さえ下側に引き出す。
※組み立ては取りはずしの逆の順序で確実に固定してください。

優良住宅部品（BL）の保証について

この換気扇は、(一財)ベターリビングより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が自宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。また、下記の特定部分については優良住宅部品が自宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。
当該優良住宅部品の保証責任等を負うべき者がその責務を果たすことができなくなり、かつ、継承者がない場合には、財団によって当該保証責任等の履行に代わる措置が講じられます。

特定部分　羽根、ルーバー、本体（ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除きます）

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。
1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の不具合
5. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・竜巻・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8. 消耗部品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

・当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に不具合（瑕疵）が生じ、施工者が無償修理や損害賠償をおこなった場合、BLマークの証紙が貼り付けされている部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
・BL保険制度の詳細については、一般財団法人ベターリビングのホームページ（http://www.cbl.or.jp/）をご覧いただくか、一般財団法人ベターリビング（TEL 03-5211-0559）にお問い合わせください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511
©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2008

24C6Z4010IBL-P0602-9024